

平成31年（2019年）第1回町田市議会 定例会 建設常任委員会

【件名】町田市立陸上競技場観客席増設について

1. 趣旨・背景

2018年第1回町田市議会定例会において、本年度当初予算に計上した「観客席増設実施設計委託料」に係る整備工事費の「町田市負担」予定額が未だ過大であり、市民に理解を得る情報提供の徹底と最大限に町田市負担の圧縮を求めるとの附帯決議を受けました。このことを受けまして、課題解決に向けた取り組みについて、報告するものです。

2. 課題解決に向けた取り組みについて

(1) 整備工事に関する情報提供について

- ・町田市ホームページ及び広報まちだにおいて、事業の目的や工事費削減の方策、交通アクセスの改善、FC町田ゼルビアの地域貢献などの情報提供を図っております。
- ・事業に関するご理解を深めていただけるように、事業概要や工事に関する説明会などを開催しております。

(2) 整備工事費の町田市負担分の圧縮について

① 国、東京都、関係団体等の各種補助金等の探求

- ・東京都オリンピック・パラリンピック準備局と独立行政法人日本スポーツ振興センターに、補助金等の支援に関する調整を行っております。今後も引き続き、国等に制度改正を含め補助金等の支援要請を行ってまいります。

② 当該サッカーチーム運営会社の興業主としての努力（資金面等）勸奨

- ・昨シーズンの成績が好調であったこと、集客に向けたファンサービスの効果などから、2月24日のホーム開幕戦では、満席に近い8814人の来場をいただきました。
- ・2月24日の開幕戦では、バス運行の増強、多摩センターへの臨時シャトル便の運行、試合後のアフターゲームショー開催による帰り時間の分散化等の対応を行い、8,000人を超える来場者があったにもかかわらず、鶴川駅行き直行バスの待ち時間を、目標としている30分以内に抑えることができました。

- ・ F C町田ゼルビアの株主から、ふるさと納税を通して多大なる寄付をいただいております。
- ・ 2019年4月からは、魅力的な返礼品の提供について協力を得ております。

③ 民間資本の活用

- ・ 2018年11月1日から募集を開始しました、「トップスポーツを観戦できる環境を町田に！」のふるさと納税につきましては、2月27日現在、3,363万8,000円の寄付を受けております。
- ・ ネーミングライツについては、導入に向けた調査や検討を進めており、2018年度中に、募集条件や選定基準等を取りまとめる予定です。

④ 当該事業における費用対効果を最大限にする投資額の適正化

- ・ 整備費について、実施設計のなかで引き続き適正化に努めております。
- ・ 2018年度は、F C町田ゼルビアのホームゲームの他に、ドリームサッカー、ラグビートップリーグの試合、各種陸上競技大会、全国少年サッカー大会、まちだ〇ごと大作戦等を開催し、多くの方にご来場いただきました。今後も引き続き、集客力のあるスポーツ大会やイベントの誘致に努めてまいります。

3. 整備工事スケジュール

2019年度		2020年度	
実施設計	観客席整備工事		
造成工事		外構工事	
			※開幕戦 使用開始予定